

月見ヶ丘海浜公園事例紹介(2)



ビジターセンターのトイレは多機能型を導入し、乳児用のベッドやオストメイト対応となっています。洗面所も身長に合わせて使えるように2段構成としました。



公園には宿泊施設としてコテージがありますが、ここでも車いすの方や目の不自由な方が楽に建物に入れるように、緩いスロープを設けています。



コテージのトイレは誰でも快適に使えるように、広いスペースと広幅のドア、そして身体保持用の手すりを備えています。



コテージの浴槽は、身障者の方も安心して利用できるように、対応の設備を設けています。



公園の遠路は全体的に平坦を心がけ、排水溝の蓋(グレーチング)も、網目の細かいものを採用し、転倒防止に努めています。